

平成18年度附属図書館事業計画

A. 建物、施設・設備の整備

1. 利用環境の整備と館内アメニティの改善
2. 情報検索用パソコン等のIT機器、ネットワーク利用環境の整備・充実

B. 図書館資料の整備・充実

1. 電子ジャーナル等の整備・充実
2. 学生用図書の本整備・充実
3. 図書館資産台帳と現品の実査

C. 利用者サービスの改善

1. 開館日・開館時間の最適化（ニーズと費用対効果）
2. オリエンテーション等の実施
3. 館内外サインの更新・充実
4. 学内関連組織との連携
5. 広報活動の整備
6. 利用者ニーズの把握

D. 電子図書館的機能の充実

1. 電子ジャーナル等の整備・充実（再掲）
2. 情報検索用パソコン等のIT機器、ネットワーク利用環境の整備・充実(再掲)
3. 図書館電子計算機システムの更新
4. ポータル機能の整備・充実
5. 所蔵資料の遡及入力（7年次）
6. 貴重資料のデジタルコンテンツ化

E. 学外他機関との連携

1. 国立大学図書館協会等に引き続き加盟するとともに、国立情報学研究所等の関連機関と連携・協力、国外を含めた相互協力等の実施

F. その他

1. 地域住民へのサービス提供
2. 管理・運営の効率化
3. 職員の研修強化
4. 経費の削減及びエネルギー消費量の削減
5. 広報活動の整備（再掲）
6. 安全管理体制の充実